

平成 15, 16 年度

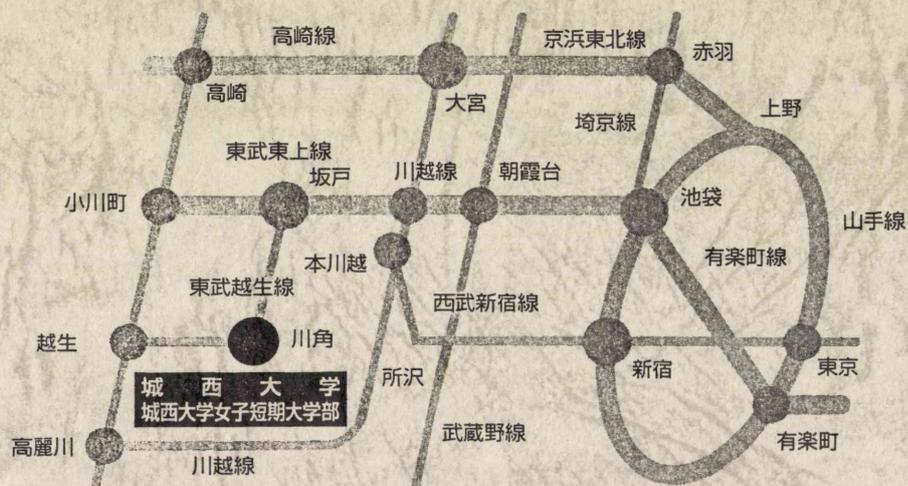
臨地・薬局実習報告書

城西大学薬学部医療栄養学科

<城西大学所在地>

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1

電話 049 (271) 7729 (薬学部事務室)



<交通案内>

- 東武越生線「川角(かわかど)」駅下車。徒歩10分
- 関越自動車道「鶴ヶ島・坂戸インターチェンジ」より車で20分
- JR八高線「高麗川(こまがわ)」駅よりシャトルバス15分
- 学生用駐車場完備

平成 15, 16 年度 城西大学薬学部医療栄養学科
臨地・薬局実習報告書

目次

1. 挨拶	1
ご挨拶 学部長 白幡 晶	
2. 「臨地・薬局実習」実施要領	3
3. 受入施設一覧	8
4. シラバス	12
5. 導入教育	18
6. 臨地・薬局実習プログラム例	21
7. 学生の感想・反省	25
8. 実習評価と意見・要望	32

1. 挨拶

ご挨拶

城西大学薬学部長 白幡 晶

城西大学薬学部、医療栄養学科にとりましては初めての臨地・薬局実習が無事終了し、実習報告書を作成する運びとなりました。ここに、実習施設となった病院、保健施設、給食施設、薬局で本学の学生をご指導くださいました管理栄養士および薬剤師の先生をはじめとする諸先生方、また、実習に関連してご協力賜りました多くの方々に心より御礼申し上げます。

平成13年に本学薬学部医療栄養学科が開設されてすでに4年目に入り、来春には初めての卒業生を送り出すに至ります。管理栄養士教育は本学にとりましては初めての経験であり、開設以来この3年半は、教員も学生とともに全力で過ごしてきたというのが正直な感慨であります。本学の教育にも至らぬところは多々あることとは存じますが、私ども教員にとりまして手塩にかけた学生の成長はなにものにも代え難い喜びです。至らぬ学生に対しましても配慮にみちた心温まるご指導をいただき、大きく成長させていただきましたことに対して、心から感謝申し上げる次第です。

栄養士法の改正により、管理栄養士の位置づけやその教育が新しい時代の要請に応えるべく大きく変化しつつあり、時代は更なる一步を踏み出す機運であると云えましょう。本学薬学部の基本姿勢は、社会に要望される医療人としての管理栄養士を送り出すことであり、そのためには、医療人を養成するという意識を基本として、未来を目指しながら基礎教育と実務教育をバランス良く行う立場を重視する所存です。

ここに作成いたしました臨地・薬局実習報告書をご覧いただき、皆様方のご意見、ご批判を参考に、本学の実務実習、管理栄養士教育をより充実したものとさせていただければと考えております。本年の本学実習に対する多大なご協力に対して、重ねて御礼申し上げますとともに、今後も変わらぬご指導、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

2. 「臨地・薬局実習」実施要領

平成15, 16年度臨床栄養学実習Ⅱ 実施要領

1. 目的 病院における管理栄養士の臨床栄養実務の実習
2. 対象学生 2001年度入学生（3年後期から4年前期にかけて）
3. 実施期間 平成16年3～8月の1～3週間
4. 実施施設 病院
5. 単位数 1単位、必修
6. 実習書 大学独自で作成したもの
7. 成績評価 受入れ施設側の指導責任者の成績評価を城西大学薬学部医療栄養学科の教科委員会がとりまとめて認定
8. 保険 学生教育研究災害障害保険、個人賠償責任保険、感染症保険、施設賠償責任保険

平成15, 16年度給食管理実習Ⅱ 実施要領

1. 目的 特定給食施設における管理栄養士の給食管理実務の実習
2. 対象学生 2001年度入学生（3年後期から4年前期にかけて）
3. 実施期間 平成16年3～8月の1週間
4. 実施施設 病院および特定給食施設
5. 単位数 1単位、必修
6. 実習書 大学独自で作成したもの
7. 成績評価 受入れ施設側の指導責任者の成績評価を城西大学薬学部医療栄養学科の教科委員会がとりまとめて認定
8. 保険 学生教育研究災害障害保険、個人賠償責任保険、感染症保険、施設賠償責任保険

平成15, 16年度公衆栄養学実習 実施要領

1. 目的 保健所、保健センターにおける管理栄養士の公衆栄養実務の実習
2. 対象学生 2001年度入学生（3年後期から4年前期にかけて）
3. 実施期間 平成16年3～8月の1週間
4. 実施施設 保健施設
5. 単位数 1単位、必修
6. 実習書 大学独自で作成したもの
7. 成績評価 受入れ施設側の指導責任者の成績評価を城西大学薬学部医療栄養学科の教科委員会がとりまとめて認定
8. 保険 学生教育研究災害障害保険、個人賠償責任保険、感染症保険、施設賠償責任保険

平成16年度薬局実習実施要領

1. 目的 薬局における管理栄養士実務の実習
2. 対象学生 平成16年度 4年次学生希望者
3. 実施期間 平成16年8月または9月の1週間
4. 実施施設 薬局
5. 単位数 1単位、選択
6. 実習書 大学独自で作成したもの
7. 成績評価 受入れ施設側の指導責任者の成績評価を城西大学薬学部医療栄養学科の教科委員会がとりまとめて認定
8. 保険 学生教育研究災害障害保険、個人賠償責任保険、感染症保険、施設賠償責任保険

3. 受入施設一覧

平成15,16年度 臨床栄養学実習II・給食管理実習II施設

施設名	所在地		日程	人数
医療法人刀仁会坂戸中央病院*	埼玉県	坂戸市南町 30-8	8月9日～8月13日	3
医療法人恒貴会協和中央病院	茨城県	真壁郡協和町門井 1676-1	3月8日～3月20日	1
医療法人財団新生会大宮共立病院	埼玉県	さいたま市見沼区片柳 1550	3月8日～3月20日	4
			4月12日～4月24日	
医療法人社団尚篤会赤心堂病院	埼玉県	川越市脇田本町 25-19	6月7日～6月19日	2
医療法人社団新都市医療研究会 (関越)会 関越病院	埼玉県	鶴ヶ島市大字脚折 145-1	6月7日～6月19日	4
			7月5日～7月17日	
医療法人社団善衆会上毛泌尿器科 記念善衆会病院	群馬県	前橋市二之宮町 1381	6月14日～6月26日	1
医療法人社団日高会日高病院	群馬県	高崎市巾尾町 886	5月17日～5月29日	1
医療法人真正会霞ヶ関南病院*	埼玉県	川越市安比奈新田 283-1	3月8日～3月21日	4
			3月22日～4月3日	
医療法人積仁会旭ヶ丘病院	埼玉県	日高市大字森戸新田 99-1	3月22日～4月2日	6
			4月5日～4月16日	
			4月19日～4月30日	
医療法人靖和会飯能靖和病院	埼玉県	飯能市下加治 137-2	4月5日～4月16日	4
			5月31日～6月11日	
神奈川県衛生看護専門学校付属病院	神奈川県	横浜市磯子区汐見台 1-6-5	4月5日～4月17日	1
北福島医療センター	福島県	伊達郡伊達町箱崎字東 23-1	3月8日～3月19日	1
国立療養所東宇都宮病院	栃木県	河内郡河内町大字下岡本 2160	3月8日～3月23日	1
国立療養所東長野病院	長野県	長野市上野 2-477	3月8日～3月19日	2
埼玉県立がんセンター	埼玉県	北足立郡伊奈町大字小室 818	3月8日～3月19日	3
埼玉県立小児医療センター	埼玉県	岩槻市馬込 2100	5月31日～6月11日	4
財団法人長野市保健医療公社長野市民病院	長野県	長野市富竹 1333-1	3月8日～3月19日	2
財団法人野中東皓会静風荘病院	埼玉県	新座市堀の内 1-9-28	5月10日～5月21日	2
自治医科大学附属大宮医療センター	埼玉県	さいたま市天沼町 1-847	5月31日～6月12日	4
			6月14日～6月26日	
社団法人東松山医師会病院	埼玉県	東松山市神明町 1-15-10	5月24日～6月4日	4
			6月14日～6月25日	
聖マリアンナ医科大学病院	神奈川県	川崎市宮前区菅生 2-16-1	3月15日～3月26日	3
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	神奈川県	横浜市旭区矢指町 1197-1	7月5日～7月16日	2
鶴ヶ島池ノ台病院	埼玉県	鶴ヶ島市大字脚折 145-1	4月5日～4月17日	4
			5月10日～5月22日	
東海大学医学部付属八王子病院	東京都	八王子市石川町 1838	6月7日～6月26日	1
東京慈恵会医科大学附属柏病院	千葉県	柏市柏下 163-1	5月31日～6月19日	6
			6月21日～7月10日	
東京慈恵会医科大学附属病院	東京都	港区西新橋 3-19-18	3月8日～3月20日	6
			3月22日～4月2日	
東京都教職員互助会三楽病院	東京都	千代田区神田駿河台 2-5	3月8日～3月26日	2
東京都済生会中央病院	東京都	港区三田 1-4-17	3月22日～4月3日	3
独立行政法人国立病院機構災害医療センター	東京都	立川市緑町 3256	5月31日～6月11日	4
			7月5日～7月16日	
独立行政法人国立病院機構相模原病院	神奈川県	相模原市桜台 18-1	5月17日～6月11日	2
独立行政法人国立病院機構下志津病院	千葉県	四街道市鹿渡 934-5	6月28日～7月9日	2
独立行政法人国立病院機構東京病院	東京都	清瀬市竹丘 3-1-1	6月7日～6月18日	2
獨協医科大学病院	栃木県	下都賀郡壬生町大字北小林 880	8月16日～8月27日	1
日本赤十字社医療センター	東京都	渋谷区広尾 4-1-22	4月12日～4月30日	4
			5月10日～5月28日	
北毛保健生活協同組合北毛病院	群馬県	渋川市有馬 237-1	3月8日～3月19日	1

* 臨床栄養学実習IIのみ

平成15,16年度 公衆栄養学実習施設

施設名	所在地	日程	人数
上尾市保健センター	埼玉県 上尾市春日 2-10-33	8月2日～8月6日	2
朝霞市保健センター	埼玉県 朝霞市本町 1-7-3	3月8日～3月12日	2
綾瀬市保健医療センター	神奈川県 綾瀬市早川 550	3月8日～3月12日	1
嵐山町健康増進センター	埼玉県 比企郡嵐山町杉山 1030-1	5月17日～5月21日	2
入間市健康福祉センター	埼玉県 入間市上藤沢 730-1	7月1日～7月7日	4
		7月8日～7月14日	
岩槻市保健センター	埼玉県 岩槻市府内 1-8-1	3月8日～3月12日	2
大井町保健センター	埼玉県 入間郡大井町西鶴ヶ岡 2-10-1	6月21日～6月25日	2
加須市保健センター	埼玉県 加須市諏訪 1-3-6	6月14日～6月18日	2
神奈川県厚木保健福祉事務所	神奈川県 厚木市水引 2-3-1	3月12日～3月18日	1
上福岡市保健センター	埼玉県 上福岡市福岡 1-1-2	3月22日～3月26日	4
		6月21日～6月25日	
川里町保健センター	埼玉県 北埼玉郡川里町関新田 1281-1	5月10日～5月14日	2
騎西町保健センター	埼玉県 北埼玉郡騎西町大字下崎 404-1	7月12日～7月16日	2
久喜市保健センター	埼玉県 久喜市本町 5-10-47	5月10日～5月14日	3
さいたま市浦和区役所保健センター	埼玉県 さいたま市浦和区常盤 6-4-18	5月31日～6月4日	2
さいたま市大宮区役所保健センター	埼玉県 さいたま市大宮区大門町 3-1	5月10日～5月14日	2
さいたま市北区役所保健センター	埼玉県 さいたま市北区東大成 2-107	5月24日～5月28日	2
さいたま市桜区役所保健センター	埼玉県 さいたま市桜区道場 4-3-1	5月17日～5月21日	2
さいたま市中央区役所保健センター	埼玉県 さいたま市中央区本町東 4-4-3	5月17日～5月21日	2
さいたま市西区役所保健センター	埼玉県 さいたま市西区大字指扇 3743	5月10日～5月14日	2
さいたま市緑区役所保健センター	埼玉県 さいたま市緑区大字中尾 975-1	6月14日～6月18日	2
さいたま市南区役所保健センター	埼玉県 さいたま市南区別所 7-6-1	6月14日～6月18日	2
さいたま市見沼区役所保健センター	埼玉県 さいたま市見沼区堀崎町 12-36	6月21日～6月25日	2
坂戸市立市民健康センター	埼玉県 坂戸市大字石井 2327-3	6月7日～6月11日	3
狭山市保健センター	埼玉県 狭山市狭山台 3-24	6月28日～7月2日	3
庄和町保健センター	埼玉県 北葛飾郡庄和町大字大倉 496-1	5月17日～5月21日	2
草加市保健センター	埼玉県 草加市中央 1-5-22	3月15日～3月19日	3
秩父市保健センター	埼玉県 秩父市永田町 4-17	5月17日～5月21日	2
鶴ヶ島市保健センター	埼玉県 鶴ヶ島市大字脚折 1922-10	3月15日～3月19日	2
滑川町保健センター	埼玉県 比企郡滑川町大字羽尾 4972-8	6月7日～6月11日	2
東松山市保健センター	埼玉県 東松山市材木町 2-36	3月8日～3月12日	3
日高市立保健相談センター	埼玉県 日高市大字鹿山 370-20	5月17日～5月21日	6
		5月31日～6月4日	
深谷市保健センター	埼玉県 深谷市本住町 17-1	7月5日～7月9日	2
吹上町保健センター	埼玉県 北足立郡吹上町大字吹上 498	5月31日～6月4日	3
富士見市立健康増進センター	埼玉県 富士見市鶴馬 3351-2	5月17日～5月23日	2
毛呂山町保健センター	埼玉県 入間郡毛呂山町大字川角 305	3月15日～3月19日	9
		6月7日～6月11日	
		6月21日～6月25日	
和光市保健センター	埼玉県 和光市広沢 1-5	3月8日～3月12日	4
		3月22日～3月26日	

平成15,16年度 給食管理実習施設

施設名	所在地	日程	人数
株式会社アカマツ	埼玉県 川越市月吉町 41-3	5月10日～5月15日	8
		5月17日～5月22日	
		5月24日～5月29日	
		5月31日～6月5日	
協同組合川越給食センター	埼玉県 川越市大字福田字川間 124-1	6月21日～6月26日	2
航空自衛隊入間基地	埼玉県 狭山市稲荷山 2-3	8月16日～8月20日	6
航空自衛隊熊谷基地	埼玉県 熊谷市拾六間 839	3月8日～3月12日	5
花菱縫製株式会社	埼玉県 岩槻市笹久保 2059	3月22日～3月26日	2
		3月29日、3月30日	
陸上自衛隊朝霞駐屯地	東京都 練馬区大泉学園町	5月10日～5月15日	10
		5月24日～5月29日	

平成16年度 薬局実習施設

施設名	所在地	日程	人数
秋山薬局 駅前店	埼玉県 坂戸市日の出町 14-8-101	8月23日～8月27日	1
株式会社 薬局アポック 日本アポック 鶴ヶ島池ノ台店	埼玉県 鶴ヶ島市脚折 1440-35	8月20日～8月26日	1
株式会社 あさひ調剤	埼玉県 さいたま市北区東大成町 1-626-1	9月6日～9月10日	1
株式会社 アシスト あすなろ薬局	埼玉県 入間市東町 7-13-16	8月23日～8月27日	1
株式会社 アップルケアネット はこのもり支店	栃木県 栃木市箱森町 53-30	8月30日～9月3日	1
株式会社 クオール 川越店	埼玉県 川越市西小仙波町 1-9-2	9月6日～9月10日	1
株式会社 グリーncross・コア 熊谷箱田店	埼玉県 熊谷市箱田 7-161-10	8月9日～8月14日	1
株式会社 ファーコス 西尾久めぐみ薬局	東京都 荒川区西尾久 2-34-11	8月23日～8月28日	2
株式会社 フォーラル トマト薬局 ひかり薬局	東京都 江東区大島 7-1-19	9月6日～9月11日 (木曜休)	2
株式会社 エフケイ 箭弓町店	埼玉県 東松山市箭弓町 2-8-28	9月6日～9月11日	1
株式会社 シンバヤ薬局 東所沢中央店	埼玉県 所沢市東所沢 1-14-7	8月25日～8月31日	1
株式会社 望星薬局 望星築地薬局	東京都 中央区明石町 11-15	2月23日～2月27日	1
株式会社 望星薬局 伊勢原本店	神奈川県 伊勢原市下糟屋 96-2	9月4日～9月9日	2
薬樹株式会社 わかば薬局	東京都 新宿区百人町 2-6-8	8月23日～9月10日	2
薬の坂重薬局	埼玉県 坂戸市日の出町 6-24	9月6日～9月11日	1
光陽堂薬局	埼玉県 坂戸市千代田 1-4-17	8月23日～8月27日	1
セガミメディクス 株式会社 新所沢店 北浦和店 昭島店	東京都 渋谷区笹塚 1-64-8	9月6日～9月10日	1
日本調剤株式会社 山手薬局	東京都 目黒区大橋 2-22-45	8月23日～8月27日	1
有限会社 サンワールド コスモ薬局新所沢店	埼玉県 所沢市弥生町 2871-43	9月6日～9月11日	1
ゆずの木薬局	埼玉県 入間郡毛呂山町長瀬 2315-1	8月23日～8月27日	1
ユニコ調剤薬局 本店	埼玉県 坂戸市八幡 2-9-9	8月23日～8月28日	1
ユニコ調剤薬局 ユニメック	埼玉県 坂戸市関間 1-1-8	8月30日～9月4日	1
ユニコ調剤薬局 若葉店	埼玉県 坂戸市関間 4-15-18	9月6日～9月11日	1
わかば薬局 株式会社	埼玉県 鶴ヶ島市藤金 879-3	9月13日～9月17日	1

4. シラバス

臨床栄養学実習Ⅱ

目的： 実践的な病院業務としての基礎知識および基本技能・態度の修得を目指し、医療施設における管理栄養士の実践的な業務を体験し、傷病者の病態や栄養状態の特徴に基づいた適正な栄養管理を行う能力を養う

実習項目	実習目標	実習の要点	メモ
I 事前教育（城西大学内）	臨床栄養学実習を行うための必要な基礎知識、態度	<ol style="list-style-type: none"> 1 病院の組織と業務内容 2 病院における管理栄養士の役割と業務 3 実習の目的や意義の認識と積極的な態度 4 実習に必要な身支度、用具、用品の準備 5 医療人・実習生としてふさわしい身なりや態度 6 指示事項や課題への積極的な取り組み、報告 7 患者のプライバシーの尊重と守秘義務 8 積極的なコミュニケーション 	
II 実習施設内オリエンテーション（組織と栄養部門）	各部門および栄養部門の役割、部門間の連携	<ol style="list-style-type: none"> 1 施設の概要と特徴 2 栄養部門の組織と職種、業務 3 栄養業務に関する他部門との調整 4 他職種の業務の概要を認識し、連携や役割分担を積極的に行う態度 5 病院組織と栄養部門の位置づけ、役割 6 他部門の見学（看護部、薬剤部、臨床検査部、リハビリテーション部、医事課） 7 病棟見学 	病院長、事務局部長、施設見学、職員への挨拶 管理栄養士、栄養士、調理師、調理員 栄養委員会見学 診療部、副診療部、看護部、事務部 カンファレンス、患者に対する服薬指導の見学
III 法的規制と業務	法的な枠組みに沿った栄養部門の業務	<ol style="list-style-type: none"> 1 関連法規（医療法、保険診療制度、介護保険制度など）の枠組みと業務 2 入院時食事療養制度における食事管理と栄養指導業務の概要 3 栄養関係書類の種類と意義 	
IV 食事管理	食事の運営管理業務	<ol style="list-style-type: none"> 1 入院患者の食事の管理システム 2 食種の区分と栄養基準 3 一般食の栄養基準量の算出方法 4 特別治療食の献立運用方法 5 食事箋の流れと記載事項 6 患者への配食方法、食札記入事項 7 治療食における少量多食種調理と配膳の運営管理方法 8 入院患者の食事の摂食量の把握方法 9 摂食量、QOLを上げる為の食事の工夫 	直営、委託、オンライン 年齢構成 疾病別、成分別 適温、適時、食堂、選択食、行事食、嗜好食など
V 食事設計	食事設計	<ol style="list-style-type: none"> 1 傷病者の栄養状態や合併症に対する食事設計 2 嚥下障害等への対応を目的とした形態調節食の区分や調整方法 3 医薬品と食事の相互作用に考慮した食事設計 4 特別用途食品を有効に活用した食事設計 5 特定保健用食品や健康補助食品を有効に活用した食事設計 6 患者の病状や栄養状態に配慮した食事設計 7 摂食量、QOLを上げる為の食事設計 	

	実習項目	実習目標	実習の要点	メモ
VI	栄養管理	栄養治療	<ol style="list-style-type: none"> 1 栄養管理システム 2 病棟における管理栄養士の業務 3 施設における栄養治療（経静脈栄養療法、経腸栄養療法） 4 強制経腸栄養療法の院内での管理方法 5 栄養アセスメント 6 患者の病態および栄養状態の評価・判定に基づいた栄養治療計画 7 嚥下障害者への対応 8 栄養管理における他職種との連携、役割分担 	<p>患者の把握、栄養管理計画、評価、判定</p> <p>IVH, 経腸栄養見学</p> <p>カルテ、検査値</p> <p>ST、摂食訓練、食事介助</p>
VII	栄養指導	栄養指導	<ol style="list-style-type: none"> 1 栄養指導業務の種別 2 栄養指導に必要な患者情報、臨床検査値、服薬状況を確認する方法 3 栄養指導の依頼と報告の流れ 4 栄養指導指示箋の記載事項 5 栄養指導報告書の記載事項、記載方法（POS） 6 主治医の治療方針の理解 7 治療方針に沿った他職種の患者に対するアプローチ 8 患者の心理状態に配慮した栄養指導 9 入院患者に対する医療面接と栄養指導 10 外来患者に対する栄養指導 11 患者の病状や栄養状態、心理状態に配慮した栄養指導 	<p>外来個別栄養指導、入院個別栄養指導、在宅訪問栄養指導、集団栄養指導、人間ドック、〇〇教室等</p> <p>医師、カルテ、カンファレンス</p> <p>医師、歯科医師、看護師、薬剤師、ST（言語聴覚療法士）、OT（作業療法士）</p> <p>見学</p> <p>見学</p>
VIII	リスク管理	衛生安全対策	<ol style="list-style-type: none"> 1 院内のリスクマネジメント 2 感染予防などの安全衛生対策 3 調理や配膳における衛生管理 4 調乳や経腸栄養調整時における衛生管理 5 食中毒発生時の対応 6 災害時の対策 	<p>手洗い、消毒、予防衣</p> <p>手順、記録、教育</p>
IX	実習総括	専門的知識および技術の統合	<p>大学と施設で学んだ専門知識を基に、傷病者の病態や栄養状態の特徴に基づいた栄養管理を行う能力の向上</p>	

給食管理実習Ⅱ

目的： 実践的な給食管理に関わる基本的知識および基本的技能・態度を習得し、献立管理、栄養管理、衛生管理、集団給食調理の実際を体験する。

	実習項目	実習目標	実習要点	メモ
I	事前教育（城西大学内）	給食施設実習に必要な基礎知識、態度	1 給食施設の業務内容 2 給食施設における管理栄養士の役割と業務内容 3 実習の目的や意義の認識と積極的な態度 4 実習に必要な身支度、用具、用品の準備 5 実習生としてふさわしい身なりや態度 6 指示項目や課題への積極的な取り組み、報告 7 積極的なコミュニケーション	
II	実習施設内オリエンテーション	施設の業務内容、管理栄養士の役割と業務	1 施設の業務内容 2 施設における管理栄養士の役割と業務	施設長・管理栄養士 施設内見学と職員への挨拶
III	組織の概要	組織と栄養部門、給食経営形態	1 組織と栄養部門の位置づけ、役割 2 栄養部門と他部門との連携 3 栄養部門の組織と職種、業務分担 4 給食経営形態	直営、準直営、委託
IV	給食施設の概要	施設、設備管理	1 効率的な運営をするための施設、設備管理 2 作業動線に適した作業区分の領域設定 3 衛生管理上の領域設定	厨房のレイアウト、機器、器具類
V	作業管理	作業管理	1 作業区分ごとの調理作業の流れ 2 一定期間におけるシフト管理 3 調理作業工程と作業領域 4 大量調理の特性と留意点 5 温冷食配膳の方法	
VI	食材管理	食材管理	1 食材料の購入計画 2 食材料の発注、納品・検収、保管方法	検収作業の見学
VII	栄養管理	施設の給食方法、栄養管理と献立の役割、評価	1 供食形態 2 給与栄養目標量の設定 3 給与栄養目標量に基づいた食品構成 4 給与栄養目標量に基づいた献立作成とその施設における献立の特徴 5 実施献立に対する評価方法 6 給食状況調査 7 調理作業員および喫食者に対しての栄養教育の方法	単一、複数献立、カフェテリア方式 年齢、性別、生活活動強度 栄養出納表、栄養報告書 喫食量調査、残食調査、嗜好調査 献立内容の紹介、栄養メモ 栄養相談、試食会、料理講習会等の見学
VIII	経営管理	給食事務管理	1 帳票類の種類と作成方法 2 コンピューター処理業務 3 コスト管理の概要	食事計画、食品管理、食数管理、検食簿、給食日誌
IX	衛生・安全管理	衛生・安全管理	HACCPに基づく衛生管理の具体的方法と測定、記録方法	食材管理、温度管理、施設・設備管理、検食・保存食、衛生教育
X	実習総括	専門的知識および技術の統合	大学と施設で学んだ専門知識の実践の場での応用	

公衆栄養学実習

目的： 保健施設で活躍する管理栄養士として持つべき基本的知識および基本的技能、態度を習得し、公衆衛生・地域保健と連携して行う疾病予防・健康増進のための栄養教育の実践を体験する。

	実習項目	実習目標	実習の要点	メモ
I	事前教育（城西大学内）	保健施設実習に必要な基礎知識、態度	<ol style="list-style-type: none"> 1 保健施設の業務内容 2 保健施設内における管理栄養士の役割と業務 3 実習の目的や意義の認識と積極的な態度 4 実習に必要な身支度、用具、用品の準備 5 実習生としてふさわしい身なりや態度 6 指示事項や課題の積極的な取り組み、報告 7 積極的なコミュニケーション 	学内外講師による講義 服装、言葉づかい、挨拶などの徹底
II	実習施設内オリエンテーション	施設の業務内容、管理栄養士の役割と業務	<ol style="list-style-type: none"> 1 保健施設内の各部門の業務内容 2 施設における管理栄養士の役割と業務 3 管理栄養士の所属部門と他部門との連携 	施設長および部門長、管理栄養士などによるオリエンテーション 施設内見学と各部門の責任者、職員への挨拶
III	地域保健栄養体制の整備	地域保健栄養体制と管理栄養士の役割	<ol style="list-style-type: none"> 1 「健康日本21」の地方計画 2 地域保健医療計画 3 栄養改善事業計画 4 関連部門との連携 5 外部機関および団体との連携 	事業計画案など資料閲覧 健康づくりボランティア活動 患者会
IV	栄養相談と栄養指導	ライフステージ別、健康栄養状態別栄養関連サービス	<ol style="list-style-type: none"> 1 栄養上のハイリスク集団の特定の仕方 2 栄養相談におけるコミュニケーション術 3 栄養関連サービスプログラム 4 栄養指導記録の記載法 	ライフステージ別の栄養指導、巡回訪問 乳幼児健診 POS、栄養指導・相談の見学
V	健康教育	各種教室・講習会	各種教室・講習会における健康教育の見学	高脂血症予防教室 骨粗しょう症予防教室 離乳食講習会 糖尿病講習会
VI	啓発事業	啓発事業の種類	健康フェア、健康祭、栄養展などの啓発事業	各種啓発事業の体験
VII	人材の育成と活用	人材の育成と活用	<ol style="list-style-type: none"> 1 在宅栄養士の育成と活用 2 管内栄養士教育研修制度の内容、実施法 	研修プログラムの閲覧
VIII	健康・栄養調査と情報分析	健康・栄養問題に関する情報の収集・分析	<ol style="list-style-type: none"> 1 保健統計調査 2 住民に対する各種調査法 3 情報分析の方法 	国民生活基礎調査 国民栄養調査
IX	実習総括	専門知識及び技術の統合	大学と施設で学んだ専門知識の実践の場での統合	

薬局実習

目的： 実践的な薬局管理栄養士の業務における基礎知識および基本技能・態度の修得を目指し、薬局における管理栄養士の実践的な業務を体験し、健康・栄養状態および服薬その他健康食品の使用状況に基づいた適正な栄養指導を行う能力を養う

	実習項目	実習目標	実習の要点	メモ
I	事前教育 (城西大学内)	薬局実習を行うための必要な基礎知識、態度	<ol style="list-style-type: none"> 1 薬局の組織と業務内容 2 薬局における管理栄養士の役割と業務 3 実習の目的や意義の認識と積極的な態度 4 実習に必要な身支度、用具、用品の準備 5 医療人・実習生としてふさわしい身なりや態度 6 指示事項や課題への積極的な取り組み、報告 7 患者のプライバシーの尊重と守秘義務 8 積極的なコミュニケーション 9 薬剤師倫理規定の理解 	
II	実習施設内 オリエンテー ション	薬局の機能・役割と 薬剤師の業務	<ol style="list-style-type: none"> 1 施設の概要と特徴 2 薬局の機能と役割 3 薬剤師の職務 4 保険調剤の流れ（処方せん受付から投薬まで） 5 調剤室見学 	
		薬局管理栄養士の役 割、薬剤師との連携	<ol style="list-style-type: none"> 1 薬局管理栄養士に求められる役割 2 薬局における業務の概要の認識と連携および役割分担（チーム医療） 	
III	法的規制と業務	法的な枠組みに沿った 栄養部門の業務	<ol style="list-style-type: none"> 1 関連法規（医療法、保険診療制度、介護保険制度など）の枠組みと業務 2 調剤報酬算定のしくみ 	
IV	栄養指導	栄養指導業務	<ol style="list-style-type: none"> 1 来局者のライフステージや栄養状態あるいは病状に対応した栄養指導 2 医薬品と食事の相互作用を考慮した栄養指導 3 特別用途食品を有効に活用した栄養指導 4 特定保健用食品や健康補助食品を有効に活用した栄養指導 	
V	来局者情報管理	来局者の情報管理	<ol style="list-style-type: none"> 1 来局者の情報源の種類と特徴 2 来局者の疾患領域の把握 3 栄養指導に必要な患者情報 4 処方薬からの疾患名の推察 5 薬物の効果および副作用のモニタリング（情報収集、評価） 6 薬歴管理の方法 7 栄養指導歴の記載事項および方法（POS） 8 服薬指導の概要 9 来局者情報の共有 	
VI	薬局における商 品販売業務	販売業務	<ol style="list-style-type: none"> 1 薬局で取り扱う商品（特別用途食品、特定保健用食品、健康補助食品、いわゆる健康食品、医薬部外品など）の特徴と使用上の注意点 2 販売の実際 	
		商品管理業務	商品管理の実際	
VII	実習総括	専門的知識および技 術の統合	大学と施設で学んだ専門知識を基に、健康状態や栄養状態の特徴に基づいた栄養管理を行う能力の向上	

5. 導入教育

臨地・薬局実習事前教育

平成 15 年 4 月 28 日（月）、白幡晶、岩瀬靖彦（城西大学薬学部）

・臨地実習説明会（導入教育）

1. 「臨地実習」の重要性
2. 臨地実習の目的
3. 実習の種類及び単位数
4. 実習施設
5. 実習の方法
6. 臨地実習の概要
7. 今後の予定

平成 15 年 7 月 30 日（水）、川嶋洋一、岩瀬靖彦（城西大学薬学部）

・臨地実習ガイダンス（手続きなど）

1. 臨地実習受入れ施設について（一覧表配布）
2. 医療栄養学科で依頼している施設以外での臨地実習について
3. 病院施設以外における集団給食施設での実習について
4. 単位認定にかかわらない臨地実習の希望について
5. 臨地実習施設の決定方法
6. 実習中における通学定期の発行
7. その他

平成 15 年 8 月 25 日（月）、岩瀬靖彦（城西大学薬学部）

・臨地実習施設の配属手続きについて

平成 15 年 12 月 19 日（金）、水野文夫（日本赤十字社医療センター）

1. 臨地・校外実習とは
2. 臨地・校外実習を行うにあたっての心構え
3. 各施設の業務内容と栄養士の役割

平成 15 年 12 月 22 日（月）、水野文夫（日本赤十字社医療センター）

1. 栄養指導の実際
2. 臨床栄養実習について
3. 病院における管理栄養士の役割
4. 基準と減算
5. 経腸栄養について

平成 16 年 2 月 6 日（金）、水野文夫（日本赤十字社医療センター）

1. 臨床栄養分野における臨地実習で何を学ぶか
2. 病院における臨床栄養管理
3. 患者の情報を収集する方法（カルテとは）
4. 栄養不良時の対応、臨床栄養管理

平成 16 年 2 月 14 日（土）、水野文夫（日本赤十字社医療センター）

1. 栄養教育
2. 栄養指導依頼箋
3. 栄養指導の記録法
4. チーム医療での管理栄養士の役割

平成 16 年 2 月 10 日（火）、岩瀬靖彦（城西大学薬学部）

- ・臨地実習における注意事項（補足）
1. 実習開始前
 2. 実習初日および期間中
 3. 実習終了後

平成 16 年 2 月 13 日（金）、片野恵理（坂戸市立市民健康センター）

- ・保健センターにおける栄養業務について（臨地実習のために）

平成 16 年 2 月 25 日（水）、江端みどり（城西大学薬学部）

- ・メニュープランニングⅠ

平成 16 年 2 月 26 日（木）、江端みどり（城西大学薬学部）

- ・メニュープランニングⅡ

平成 16 年 7 月 30 日（金）、津田整、和田政裕、岩瀬靖彦（城西大学薬学部）

- ・薬局実習事前教育
1. 薬局実習について
 2. 健康食品について
 3. 諸注意事項について

6. 臨地・薬局実習プログラム例

〇〇病院 実習プログラム

日 程	実 習 内 容		
	午前	午後	
第1週 (給食)	1	オリエンテーション 組織の概要、病院内見学	栄養管理の基本運営 栄養科内の見学
	2	食事箋、衛生管理規則、説明	献立管理 検収、発注
	3	一般食	嗜好調査用紙配布 産科のおやつ、両親学級
	4	治療食	選択メニュー、喫食調査
	5	調乳・経腸栄養補給の実習	給食経営・食事管理のまとめ
第2週 (臨床)	6	病棟紹介（内科病棟/産科）	電子カルテの説明/献立作成
	7	病棟紹介（外科病棟/小児科）	薬剤科、服薬指導/献立作成
	8	中央検査科/放射線科	リハビリ訓練科/医事課 褥瘡チーム回診
	9	病棟紹介（緩和ケア病棟）	N S T回診/献立評価 科内勉強会
10	透析室見学	個別集団栄養指導見学 透析室カンファレンス参加	
第3週 (臨床)	11	栄養ケアプログラムオリエンテーション 教育入院・個別栄養指導見学	担当患者のケースカンファレンス（模擬） （タイムスケジュール作成）
	12	教育入院・個別栄養指導見学 外科病棟カンファレンス参加	栄養ケアプログラム作成（模擬） （担当患者のカルテ情報収集、面談）
	13	教育入院・個別栄養指導見学 糖尿病カンファレンス参加	栄養ケアプログラム作成（模擬） （担当患者の栄養評価、栄養指導計画）
	14	教育入院・個別栄養指導見学 緩和ケア病棟カンファレンス参加	栄養ケアプログラム作成（模擬） （担当患者の栄養指導）
	15	栄養ケア評価・記録作成	栄養管理のまとめ、症例報告会（模擬）

〇〇保健センター 実習プログラム

日程	実習内容	
	午前	午後
1日目	<ul style="list-style-type: none"> ○オリエンテーション ○地域の特性 ○保健センターの概要 ○育児学級の説明 	<ul style="list-style-type: none"> ○保健センター栄養士の業務概要 ○育児学級（絵本の読み聞かせ） ○1歳6ヶ月健診の説明
2日目	<ul style="list-style-type: none"> ○母親学級の説明 ○ソーシャルクラブの説明 ○ソーシャルクラブ健康教育準備 	<ul style="list-style-type: none"> ○1歳6ヶ月健康診査 ○ソーシャルクラブ健康教育準備
3日目	<ul style="list-style-type: none"> ○母親学級 妊婦期・授乳期の栄養、調理実習 	<ul style="list-style-type: none"> ○のびーすく ○離乳食講習の説明 ○ソーシャルクラブ健康教育準備
4日目	<ul style="list-style-type: none"> ○ソーシャルクラブ 身体計測 ○プレゼンテーション ※「肥満予防の食生活」について 	<ul style="list-style-type: none"> ○離乳食（中期）講習 ○パオパオ相談の説明
5日目	<ul style="list-style-type: none"> ○パオパオ相談 ○コレステロール教室食事調査票 コンピューター入力 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康日本21の地方計画 すこやかプラン21について ○実習のまとめ

※実習時間内に資料や媒体作成等の準備をしてください。

〇〇薬局 実習プログラム

項 目		内 容	時間
医療人の倫理とマナー	講義	薬剤師倫理規定の理解 守秘義務 身だしなみとマナー	0.5
保険薬局の機能と役割	講義	薬局の機能と役割 薬剤師の職務 薬局を取りまく法律	1.5
保険調剤の流れ	講義	処方せん受付から投薬まで	2
	実務	調剤室見学	1
医療保険制度	講義	医療保険制度の現状と今後 調剤報酬算定のしくみ	1.5
医薬品の相互作用	講義	医薬品と食品の相互作用 食品が関係する服薬指導の実際	1.5
薬局栄養士の役割	講義	薬局栄養士に求められる役割	1
指導歴管理	講義	相談カルテの記載と管理の実際 フォーカスチャータニング	1.5
栄養相談の進め方	講義	栄養相談の進め方 カウンセリングテクニック	1.5
食事療法ケーススタディ	演習・講義	外来患者疾患別食事療法のポイント	5
栄養相談	講義	シミュレーション	2
	実務	見学	随時
部外品販売業務	講義	薬局で取り扱う食品の特徴と注意点 治療用食品の試食 (低蛋白、減塩、介護食等) 自己血糖測定器の使い方	3
	実務	販売の実際	5
部外品管理業務	実務	商品管理の実際	5
患者用パンフレット作成	実務	旬の素材を使ったメニュー	3

7. 学生の感想・反省

病院で実習を終えた学生の声

病院での臨地実習終了後の感想文の中から、代表的なコメントを抜粋し、その概略をまとめた。

<臨床栄養>

1. 栄養マネジメント

- ・3週間あると、ゆっくり深く学ぶことができたし、栄養指導を経験させてもらったので、疾患の知識を深めたり、カウンセリングを再確認することができた。
- ・栄養指導では、子供だけではなく親の精神状態も気にしなければならないと感じた。
- ・病棟へ出向いて、患者様一人一人をきちんと把握しなければいけないと思った。
- ・カルテから食歴、薬歴、検査値の読み方を読み取ることを学び、実際に身体計測をさせていただいて良かった。
- ・個別栄養指導、集団栄養指導など、たくさん見学できて良かった。
- ・糖尿病患者様に対する教育入院の栄養指導に関われ、どのような指導をすればよいか考えられて良かった。
- ・栄養指導時に、患者様の心理面を考えて話の進行度を定めることが大事だと分かった。
- ・栄養指導では基本的な知識に加え、食事・運動・薬物の3大療法を認識しつつ対応しなければ、不十分な指導になることを再認識した。
- ・自分で症例を担当することができ、話を聞く大切さや会話の仕方、対応の仕方を学べた。
- ・大学では疾患に対する食事というように勉強してきたが、検査値に対する食事を提供している病院もあることを知り勉強になった。
- ・病棟へ訪問して患者様の病態を把握して、個別対応をすることによって、できるだけ多くの患者様に自分の口から自分の意志で食事を摂取してもらえるような工夫がみられた。
- ・重症心身障害児の病棟見学や、重症心身障害児の食事の形態調節を体験できてよい経験になった。

2. 患者様とのコミュニケーション

- ・患者様と触れ合う機会を与えてもらい、また作成した媒体を実際に渡す機会を与えてもらい、よい経験になった。
- ・約一週間、一人の患者様の食事介助をしてみて、実際に作った食事をどのように、どのくらい食べているのかがよく分かったし、全部食べてもらえる嬉しさを体感できた。
- ・様々な患者様がいて、その対応の難しさ、動機付けの仕方が学べた。
- ・自由に病棟訪問をして身体計測やアンケートを実施できたので、患者様と多くのコミュニケーションがとれて良かった。
- ・実際に患者様と話す機会が持てたり、選択食を一人で聞き取りに行けたりと大学では体験できないことができて良かった。
- ・実際に患者様のクレームに直面して驚いたが、それだけその患者様が食事に関心を持っているということが分かった。
- ・ベッドサイドへの訪問や嗜好調査の際に同行させて頂き、患者様とのコミュニケーションの取り方を学ぶことが出来た。

3. NST

- ・病院の中での栄養部と管理栄養士の役割、また看護師や医師、調理師との関わりを学べ、良い体験ができた。
- ・栄養指導や食事指導、外来患者様の見学、回診や放射線検査など、栄養の点のみならず、病院という組織の中で他職種との関わりの大切さを感じることができた。
- ・管理栄養士を含めた関係医療スタッフ全員で行う病棟ごとの申し送りに参加させて頂き、患者様中心の医療チームとして患者様の状態を把握するという体験が出来た。
- ・NSTの立ち上げ準備段階にあり、問題点や必要性などを多く勉強できたと思う。
- ・電子カルテを見ることができ、情報の共有化もNSTに必要なことだと分かった。
- ・クリニカルパスとアセスメント表を作成し、実際に病棟に出向きアセスメントを行った。
- ・NSTのラウンドに同行し、病院の現状を知ることができ、NSTの素晴らしさを実感した。
- ・カンファレンス見学に参加することで、栄養士が他職種の方々と関わり、コミュニケーションを図っているのを見て、「チーム医療」というものが納得できた。
- ・他業種との連携がうまく取れていないとチーム医療が成り立たないと思った。

4. 施設・指導者

- ・臨床の管理栄養士の業務について熱心に教えて頂き、とてもいい実習を経験できた。
- ・忙しいにも関わらず、学ぼうとする気持ちに指導者は親切かつ厳しく指導して下さり、大変さの中にも楽しさも感じる事ができてとても勉強になった。
- ・体験談を聞いたり、今後の進路について相談にのってもらったり、いろいろ勉強になることばかりだった。
- ・文章の書き方から体調のことなど、社会に出たときに必要となることなど、多くのことを指導していただけて、すごく勉強になった。
- ・忙しい中で溢れるほどの内容を、効果的かつ効率的に体験、見学させていただき、とても内容の濃い、充実した2週間だった。
- ・ほぼすべての部門を回り、病院全体を見ることができてとてもよかったと思う。
- ・一般病院とは違い、いろんな症状の子供達と接することができて勉強になった。
- ・実習環境を整えて頂き、実習しやすい環境だった。
- ・実習内容のみでなく、課題の進め方や効率よいやり方を教えていただきとてもためになった実習だった。

5. 感想・反省

- ・実習中には積極的かつ行動的に質問し、希望があれば述べ、自分に不足するものを吸収する姿勢が大切だと思った。
- ・今の自分の知識や認識の状態を知ることができ、これからどうすればいいのかも考える事ができた。
- ・普段の生活では見えない病院の内部や医療専門スタッフの話、患者様との会話など、どれも新鮮な刺激の中で貴重な体験ができた。
- ・大学での勉強は基礎であり、自らさらに勉強し、目的意識をしっかりと持たないといけないと思った。

<給食管理>

1. マネージメント

- ・献立は担当の患者様のことを十分に考えて立てることが出来た。
- ・食札指示の実習では、個別対応の凄さを改めて実感した。
- ・献立会議を開いたり、盛り付けに非常に細かい配慮をしたりと、患者様のことへの思いやりが重要だとしみじみ感じた。
- ・発注や検収、食数、食事箋管理から、厨房での腎臓病治療食の調理、分粥、調乳、また献立管理と幅広く見せていただき、調理させていただけたので、病院での管理栄養士の業務がわかって良かった。
- ・ペースト食、糖尿病食の献立作成をして、料理の種類や食事の量などについてもっと勉強しなくていけないと思った。
- ・乱切りが上手くできなくて恥ずかしい思いをした。
- ・調理場に入り、食事の流れや検収作業を見学でき、料理について基礎知識がないと感じた。
- ・調理、盛り付け、病棟への配膳・下膳など色々な作業をさせてもらい、治療食を作り、説明を受けることができよかった。

2. 施設・指導者

- ・厨房設備は大学よりも古く、衛生的に完全な環境とはいえない所もあるが、その分だけ衛生面にはかなり配慮しているように感じた。
- ・厨房の設計上、HACCPに適合しない構造だったので、どこも学校のようなことがわかった。しかし、工夫すれば規格に近づけられることが分かった。
- ・質問に的確に答えていただき、また要望もできる限り聞いて頂けた。
- ・厨房業務は委託会社を入れることによって、臨床業務に専念できるというメリットを知ることができた。
- ・委託と病院が協力し合うことで、非常に効率が良かった。

3. 感想・反省

- ・ただの受身ではなく、今までになく積極的に行動ができ、意思表示もできたのでとてもよかったと思う。
- ・実際の体験を通じて、デスクワークだけでは学ぶことのできないことをたくさん勉強することができた。
- ・普段体験出来ないことをたくさん体験できて、教わることが多く、実習を行う意味が分かった。
- ・うろ覚えの知識ではとっさに出てこないし、使えないことを痛感した。

給食施設で実習を終えた学生の声

給食施設での給食管理実習終了後の感想文の中から、代表的なコメントを抜粋し、その概略をまとめた。

1. 全般

- ・調理作業が効率よく進行するように、様々な工夫ができることを学んだ。
- ・実際の調理場での業務を肌で感じる事ができた。
- ・管理栄養士や調理師の方など職場で働く人達との連携の大切さを学んだ。
- ・社内業務の他に委託業務や外部での実習があり、企業における幅広い業務を体験できた。

2. 大量調理

- ・大学では体験できない大量調理を実際に体験でき勉強になった。
- ・大量調理の下処理から調理、配膳と一通り学べた。
- ・大量調理においても喫食者に配慮した献立、調理法があることを学んだ。
- ・時間配分を考えながら仕事をしないと終わらないことがわかった。

3. 感想

- ・たくさんの方を自分に任せてくれたのでよい経験になった。
- ・指導者の方、給食班の皆さん、管理栄養士の先生がとてもよく迎え入れてくれたので楽しく学ぶことができました。
- ・たくさんの方の時間、講義をしてくださったので勉強になった。
- ・献立がとても豊富だったことに驚いた。

保健施設で実習を終えた学生の声

保健施設での公衆栄養学実習終了後の感想文の中から、代表的なコメントを抜粋し、その概略をまとめた。

1. 全般

- ・栄養士のほかに保健師、医師、看護師、歯科衛生士など、思った以上に多くの職種の方が連携して事業を行っていることに驚いた。
- ・保健センターというところが実際にはどんな仕事をしているか分からなかったが、今回の実習でよく分かりました。
- ・保健師の方など違う職種の方ともいろいろなお話ができ、とても勉強になりました。
- ・保健センターは地域との連携が大切だということを深く感じました。
- ・地域の方と触れあえて良かった。
- ・見学だけでなく、実際に教室に参加したり、市民の方の前での発表など、とてもよい経験ができた。
- ・発表するとき一般の人にも分かるような用語の使い方、わかりやすいように気をつかったり、学校で発表するのとは違った。

2. 施設・指導者

- ・聞いたことについて何でも答えて頂き、親しみやすく話しやすかった。
- ・実際の栄養士業務の現場や取り組み姿勢をみることで、良い勉強になりました。
- ・私たち実習生のことをよく考えてくれていて、実習内容も盛りだくさんで、とても充実した実習生活をおくることができた。
- ・保健センターの職員の方全員が優しく接してくれた上に、様々な情報をできるだけ与えようとしてくれました。とてもありがたかったです。
- ・地域の方々との関係作りがとても良くできていると思いました。
- ・子供が生まれる前の母親教室、乳児教育、成人・老人と幅広い年齢層を対象としていて、とても大変だと思った。

3. 反省点

- ・知らないことが多くあったので、もっと質問をしておけば良かったと思いました。
- ・自分の目的をはっきりさせておくべきであった。
- ・自分の勉強不足と、相手に伝えることの難しさを痛感した。
- ・もう少し自分から業務について詳しいところまで聞ければ良かったと思います。

4. その他

- ・食生活改善員の方の活躍の場が広いことを今回の実習で改めて知りました。
- ・子供を見たり抱いたりすると「自分もこんな頃があったんだなー」と感動しました。
- ・住民の女性の方々の中に男性一人がいても拒絶されず、温かみを感じた。
- ・同時期に来ていた他大学の実習生とも交流ができてよかった。

薬局で実習を終えた学生の声

薬局での薬局実習終了後の感想文の中から、代表的なコメントを抜粋し、その概略をまとめた。

1. 全般

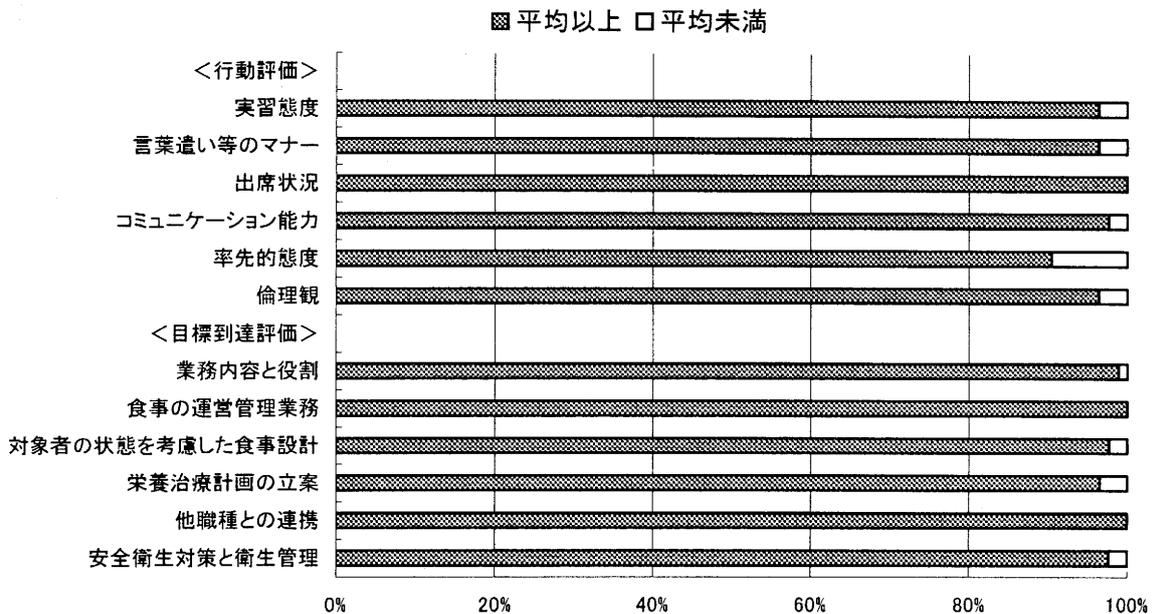
- ・薬局における業務の流れが分かり、実際に体験も出来て良かった。
- ・在宅訪問を積極的に行っていて勉強になった。
- ・患者様からの質問で栄養の内容が出たときに、「私ならこのようなアドバイスをする」というふうに考えることができてよかった。
- ・薬局の他にドラッグストア、介護用品店の見学をさせていただき勉強になった。
- ・特に頻度の高い薬（薬局に来る疾患の種類と数の目安となった）や食事との相互作用・薬同士での相互作用に注意すべき薬の説明をしていただき勉強になった。
- ・食品成分からなる薬の中で、アレルギーを引き起こす薬があることを知った。
- ・患者様が薬剤師の先生に対して行う質問を直接聞いてよかった。
- ・薬の飲み方などの質問の他、食事に対する質問も目立った。
- ・食事に対する質問には具体的に答えを求められている印象を強く受けた。

2. 感想

- ・すべての薬剤師の先生が丁寧に説明してくれて、とても良くしてもらった。
- ・調剤の様子、患者様への接し方など薬剤師業務を真近でみることで普段出来ない経験ができた。
- ・薬剤師の先生が薬局に栄養士がほしいと言っていたけれど、今はまだ一般的には「薬局の栄養士」が普及していないので、これから活躍の場が広がると良いと思った。
- ・この実習を通して、いかに栄養士が必要とされているかが分かった。
- ・薬局に行ったことがなかったため、全てが新しいことで良い体験になった。

8. 実習評価と意見・要望

臨床栄養学実習の評価とご指摘

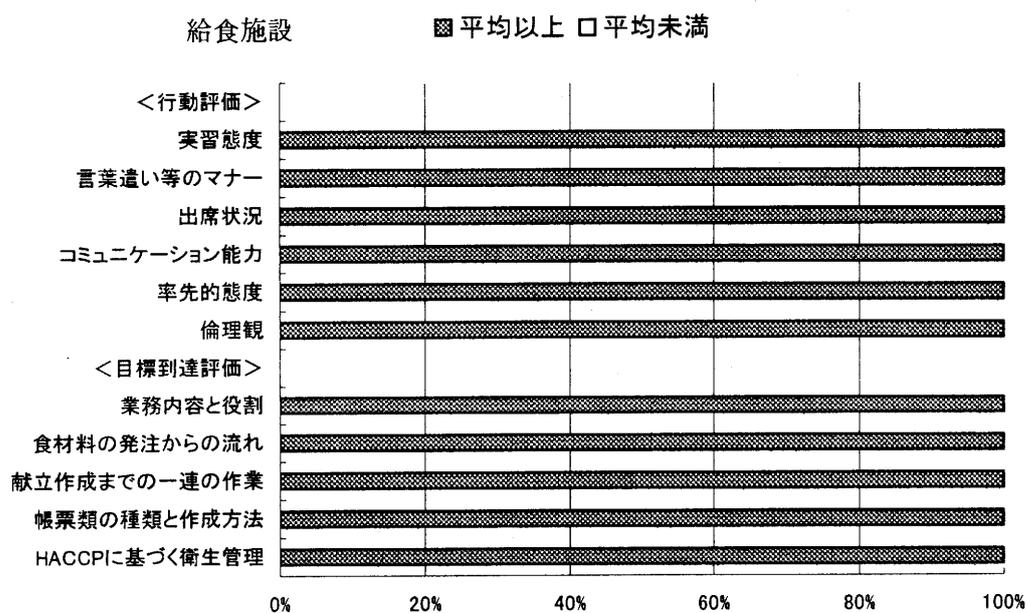
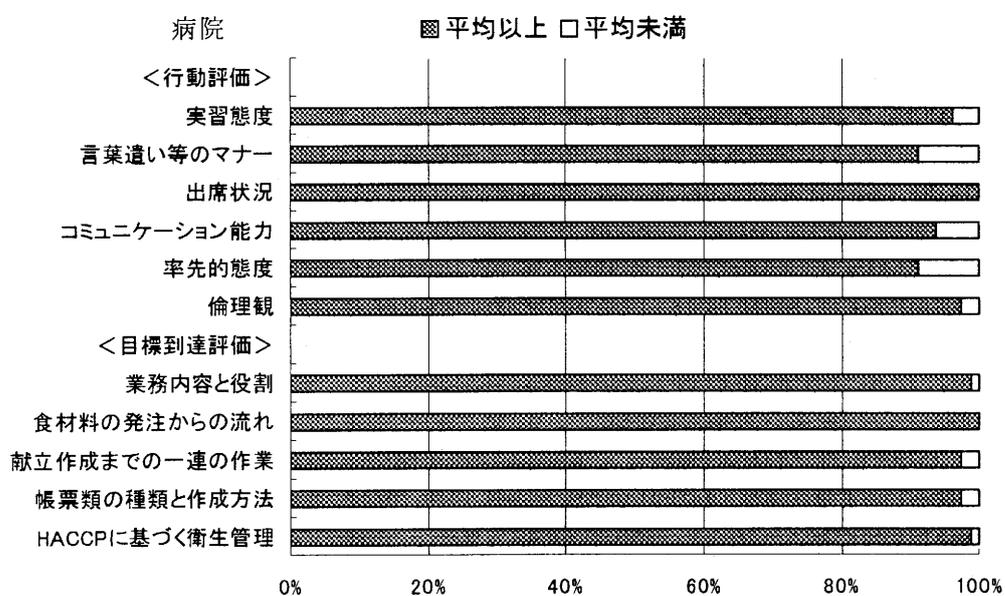


指導者の方からのご指摘

- ・ 普段の行動は不明であるが、少し元気がなかったような気がした。
- ・ 本人はかなり不安を感じているように見受けられた。医療における実習への取り組み方の甘さを痛感したように思われた。
- ・ 基本的なマナー、衛生管理等が不十分であると思われた。
- ・ 気の緩みか、疲れかで実習後半では居眠りをしている姿が見られた。
- ・ 実習中とても真面目に取り組んでいるが、やや消極的である。もっと大きな声で挨拶ができると100点満点である。
- ・ 積極性が感じられなかった。目指しているものが違うためだろうか。
- ・ 実習開始時に体調が伴わないようであり、体調も含め健康管理には配慮されるよう指導した。
- ・ 実習態度は真面目だが積極的に質問がでなかった。もう少し積極的であるとよい。
- ・ 自分の進む方向性が定まっていないのが少し態度に表れた箇所が見受けられた。食欲に学ぶ姿勢が必要かと思われる。
- ・ 本人はそのつもりがないのであろうが、相手を見下したものの言い方が非常に気になった。
- ・ 行動力はほしかった。仕事と休み時間友達と話しているときの声が逆になれば良かったぐらいである。質問等、聞かれることもなく、一週間が過ぎた。無事終わってよかった。

- ・ 理解は早いですが、献立内容について指導中にバスの時間で帰りたいと言われた。時間内に課題が終わっていれば早く帰すのだが・・・。
- ・ 与えられた仕事に関しての取り組みは良かったが、当院で実習する以上、当院に合わせた行程を希望していたが、質問等もなく、自分の考えで進めていた。
- ・ 何のために実習に来たのか、どんなことを学びたいのか、ほとんど意欲が感じられなかった。他のスタッフも教えるのが嫌になると言っていた。
- ・ 短期の献立作成については出来そうだが、作業工程は料理がわかっていない様で不十分だと思われた。
- ・ 課題として出した献立作成は、やや勉強不足な点が見られたが、今後に期待したいと思われる。
- ・ 数学的な献立はよく考えできていたが、実際には全体的な雰囲気がいまひとつだった。栄養メモ作成の出来上がりはとてもよく出来ていた。
- ・ 給食管理の各帳簿の流れが理解できていないようであった。
- ・ 実習書の文章を拝見したところ、まとまりがなく、自分だけでなく相手にもわかるような文章の書き方を学んでほしいと思った。
- ・ 文章表現が「話し言葉」であり、極端な結論に至っていることもあり、栄養評価の実習等ではその点をフォローした。
- ・ 食事療法に対しては断片的には理解しているが、知識が整理されておらず、実践の場で戸惑っていた。実習に対しては意欲的だったので、上記の点についてフォローした。
- ・ 栄養指導等、知識はあるが、うまく生かしきれていないようであった。
- ・ 事前にしっかりと予習するとよかったのではないと思われる。
- ・ 自己解釈して間違っていることが多かった。
- ・ 講義や説明を部分的にしか理解されていない面が目立った。
- ・ 学んだことを関連づけて考える力が不足している。
- ・ 大学で学んだ臨床栄養学の知識が整理されておらず、戸惑われたようであった。
- ・ DM の病態の講義を受けたのに、DM 分類をインスリン依存型、非依存型と分類されると言っていた。正解はⅠ型、Ⅱ型である。3大合併症が神経障害しか言えなかった。
- ・ 食品学と調理学が勉強不足である。(鶏もも肉と、鶏むね肉の栄養面の違いについて質問したところ、部位と返答され、豚肉や牛肉の部位ごとの違いについて質問したところ、牛の殺し方を学んだと返答された)。

給食管理実習の評価とご指摘



指導者の方からのご指摘

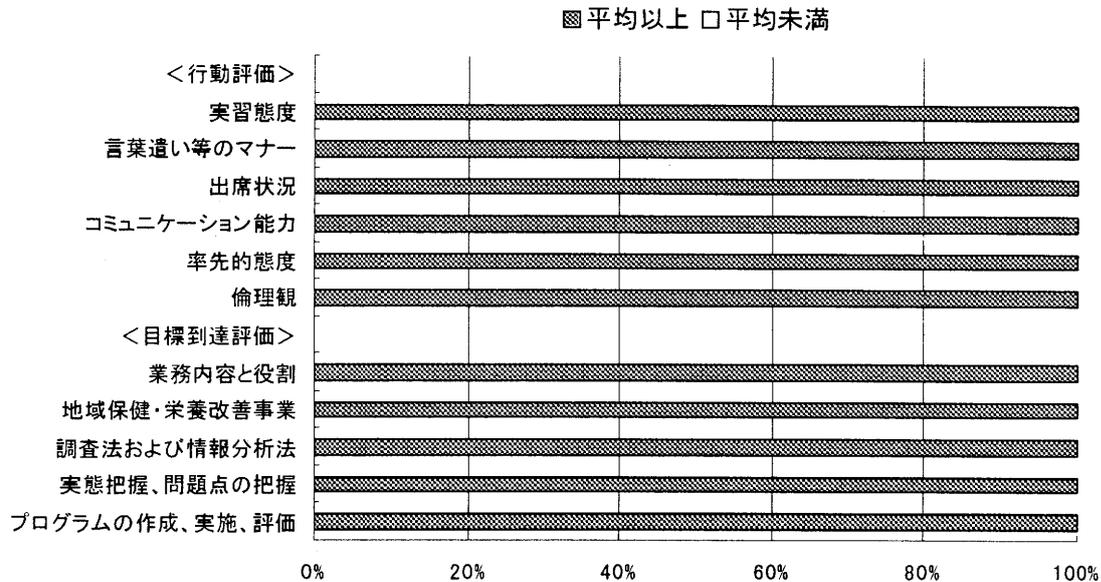
病院

- ・ 自分の間違いを認めたくないような態度がある。
- ・ 現場の調理担当者が間違いを指摘しても素直に謝ることができなかった。
- ・ 献立作成でも話したことに答えないときがあった。
- ・ 小休憩時につまみ食いや座り込みをしていた。
- ・ 実習の記録やレポートを論理的にまとめるという点が不十分でした。
- ・ 意気込みは良いのだが、知識不足か献立作成は不十分でした。
- ・ 厨房実習不足のせいか、給食管理の流れ等の把握がもう一步でした。
- ・ 手指に怪我をしたが大事には至らなかった。
- ・ 当初過度の緊張がみられ、疲労もみられた。
- ・ 包丁使いが悪かった。
- ・ 衛生管理の時に間違えた指示を出していた。
- ・ 厨房仕込み実習で怪我があり、安全、衛生面から注意いたしました。

給食施設

- ・ 自分の中にある積極性を表に出すことが出来ればもっと良い。
- ・ 調理による重量やかさの変化を考えた純使用量を求められるようになればもっと良い。
- ・ 献立作成においては、所要量を満たそうと努力した後がみられ、良好だった。ただ成分表の数字を少し気にしすぎている点がある。イラストがあればもっと良い。

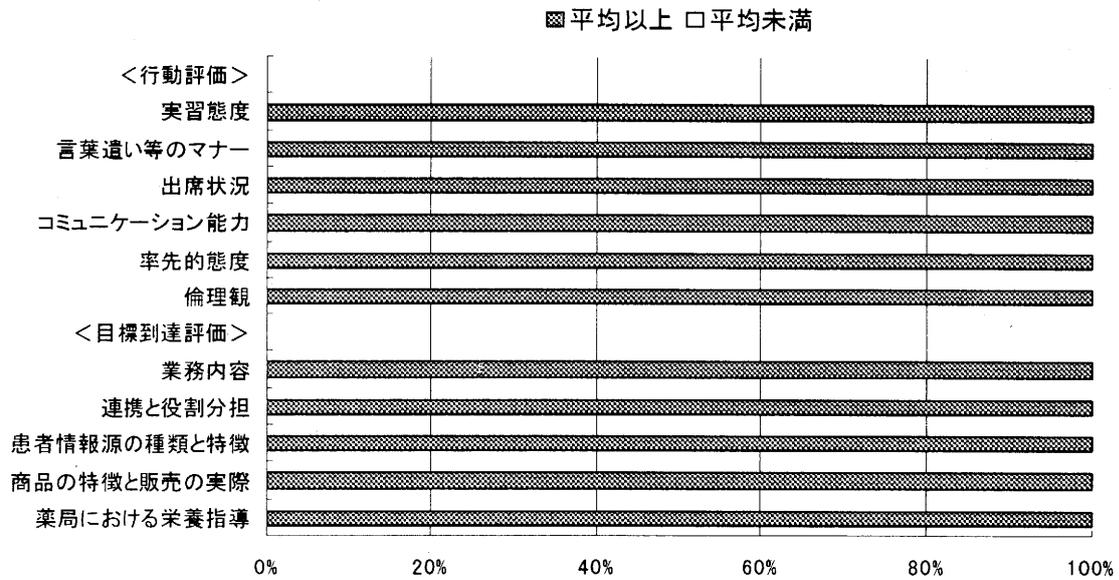
公衆栄養学実習の評価とご指摘



指導者の方からのご指摘

- ・ 実習中も控室にいるときも積極的な姿勢が感じられず残念でした。
- ・ 控室が寒かったのでしょうか、室内で上着を着用したままだったり、マフラーをしていたり、常識が欠けている部分もありました。
- ・ 見学中の態度が良くないときがありました。
- ・ 9:00の実習時間にギリギリに来る日もありました。
- ・ 積極的にコミュニケーションがとれると良かった。
- ・ 「自分だったらどうするか？」と考える事もあったようですが、その考えを聞く事ができなかったのが残念です。
- ・ 感心した点も多くあったようですが、文字以上に言葉で（くちで）表現してもらえたら良かったです。
- ・ こちらの問いかけにもあまり反応がなく行動評価を少し低くつけさせていただきました。実習後半はだいぶ状況に慣れてきたようです。
- ・ 折角現場で働く者の声を聞ける機会ですので、積極的に接してきてくれる行動力も欲しいと思います。

薬局実習の評価とご指摘



* 指導者の方からのご指摘は、特にありませんでした。

平成 15, 16 年度 城西大学薬学部医療栄養学科
臨地・薬局実習報告書

発行日：平成 16 年 10 月 1 日

編集：城西大学薬学部医療栄養学科
臨地実習委員会

